




患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1/1

| | | |
|-----------------------|---|-------------------------------|
| 日付 | / / | |
| 入院日数 | 1日目 | 2日目 |
| イベント | 入院日 | 治療 |
| 目標 毎日看護師と 評価します | <input type="checkbox"/> 入院生活について理解できる | |
| | <input type="checkbox"/> 副作用の症状（不眠、倦怠感など）がない | |
| | <input type="checkbox"/> 日常生活の注意点、感染の予防行動を言える | |
| | <input type="checkbox"/> 退院後の不安がない | |
| | <input type="checkbox"/> 38℃以上の発熱がない、治療の必要性が理解できる、薬物療法の内容と副作用が分かる | |
| 内服 注射 | 入院日より3日間、ステロイドの点滴をします（2時間かけて行います）  | 点滴終了後に午後退院となります |
| 検査 | 血液検査があるときはお知らせします | |
| 治療 処置 | ステロイドの点滴の前後で血圧・脈拍・体温を測定します  軟膏処置、または他の処置があるときはお知らせします | |
| 食事 飲水 | 治療食や制限食がある場合、看護師より説明があります | |
| 清潔 | シャワー浴ができます | |
| 安静 活動 | 制限はありません  | 退院基準：副作用症状がなくステロイドパルス療法を終了できる |
| 説明 指導 | <p>ステロイドパルス療法の副作用症状について説明します</p> <ul style="list-style-type: none"> 点滴中の味覚異常、ほてり、頭重感、全身倦怠などが一過性に見られることがあります 電解質作用により、徐脈や血圧上昇、浮腫をきたすことがあります 身体の抵抗力が落ちて感染しやすくなります。マスク着用、手洗い・うがい、食後の歯磨きが大切です 血糖値が高くなる場合があります。入院前に外来で血液検査をして糖尿病がないか確認しています 胃が悪くなる場合があります。何か症状があるときは教えてください ステロイドには脳を興奮させる作用があるため、人によっては不眠になることがあります。症状が現れたときは教えてください。睡眠導入剤を内服することも出来ます 便秘になる場合があります。下剤を内服することも出来ます | |
| | 退院後は風邪をひかないように、手洗い・うがい、食後の歯磨き、禁煙を心がけましょう | |